

学校だより 月報 6月号

出雲農林高校
PTA

得意技をいかして

全国高総文祭をのぞいて
〜写真部新聞班の活躍〜

今年度から、校内新聞「出農情報局」が写真部新聞班の生徒たちによって発行されています。(写真左)



教室に掲示された「出農情報局」

放課後になると、写真部に所属する新聞班の生徒たち(二年生)がパソコンを囲み、校内新聞「出農情報局」の発行に向けて活発に意見を交わしています。



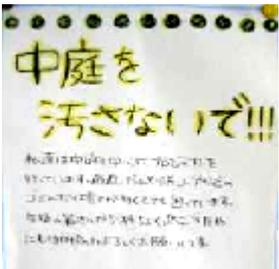
〜紹介〜
山陰中央新報に新聞班が取り上げられています。(6/29)



夏の日差しを受け、きれいに咲く花を見るのが楽しみです。

花いっぱいの中庭へ
〜植物科学科〜

本校の校舎、一棟と二棟の間の中庭が、春からずっと花でいっぱいです。これらの花は、植物科学科の三年生が取り組む、プロジェクト学習の成果です。
テスト期間中も花の手入れを欠かさず行ったり写真(写真左)、全校生徒にポスター(写真左)で中庭の環境美化を呼びかけたりしています。花いっぱいの中庭を出雲農林高校の伝統にしていきたいと張り切っています。



家畜審査会で好成绩
〜動物科学科〜

牛の能力を見分ける力を競う家畜審査会が、六月二十二日に畜産技術センターで行われ、動物科学科の生徒が参加しました。結果は以下の通りです。
団体の部
第二位(三年生チーム)
個人乳用牛の部
第一位 森山亜弓(三年)
第二位 西村ひとみ(二年)
第三位 小村 岬(二年)
個人肉用牛の部
第一位 秦 智美(三年)
第二位 杉田裕佳(三年)
第三位 和田剛司(三年)
乳用牛の部三名は
全国大会出場

国際教育
英語弁論大会での活躍

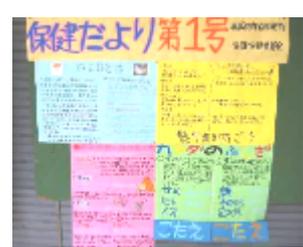
Bの部最優秀賞
国際教育研究協議会会長賞
三年食品科学科 吉岡彩佳



6月14日(水)
本校で開催されました。

生徒昇降口に
情報発信場所を設置!

保健委員が発行する「保健だより」と、農場の話題をタイフーに紹介する「農場ニュース」のスペースができました。
来校された保護者の方にも、ぜひ見ていただきたいと思います。



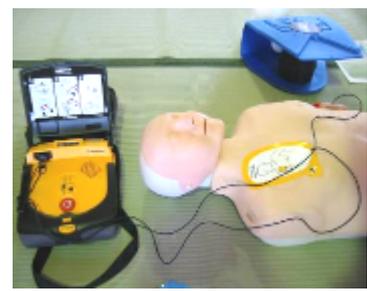
「保健だより」
1学期は3年生が担当

「心が広がる」

本校の教育基本方針の一つに、「生徒が心と可能性を広げる学校づくりを推進する」というのがあります。
「可能性を広げる」というのは、勉強を通じて、関心・意欲や学力や技術・技能が向上し、やりたい職業が増えたり、進学可能な大学が増えたりするなど、進路の実現可能範囲が広がることを指しています。
では、「心を広げる」とはどういうことでしょうか。「心を狭める」が偏った見方(偏見)が強くなるといふことですから、「心を広げる」はその反対に、見方が広く深く、多面的、総合的になるということです。自分や家族の良い点も今一つの点も丸ごと受け入れられる。誰も見ていなくても正しいことができる。友達の良い点を見つけ、違いを認め、共通点を大事にする。物事を多方面から見て、科学的、総合的に判断できる。そんな風に生徒の心が広がることを、本校は支援していきます。

学校長 佐野 明

本校にAED設置
7月中旬の予定



緊急時に使用するAED(自動体外式除細動器)が設置されます。六月二十九日に教職員に対する講習会が開催されました。(写真右)

7月の行事予定

日	曜	項	目
1	土		
2	日		
3	月		
4	火		
5	水	生徒と語る会	
6	木	全校朝礼	スポーツ大会
7	金	スポーツ大会	
8	土	地域巡視研修会	
9	日	第1回英検2次	
10	月	点票切、献血、野球、インターハイ出場壮行式	
11	火	農ク意見発表(矢上)	
12	水	SC来校、追認受付(~21)	
13	木	面談週間(午後放課)	
14	金		
15	土	終業式	
16	日	三者面談(~31日)	
17	月	海の日	
18	火		
19	水	農クプロジェクト発表(本校)	
20	木		
21	金	全国高校女子WL大会(兵庫~23)	
22	土		
23	日		
24	月		
25	火	農業情報処理競技(本校)	
26	水	農ク指導者養成講座(東京~28)	
27	木		
28	金		
29	土		
30	日	WL国体予選	
31	月		

SC: スクールカウンセラー ML: ウエイティフティング

この月報はwww.shimane-net.ed.jp/izuno/でも見られます

ガンバレ農当! 出農高生

二年 保護者 土肥 明美

「牛ってかわいい!」これが娘の口ぐせです。私も実家に五年前まで牛がいましたから、かわいいのはよくわかっていました。娘がこんなに楽しそうに言うとは思いませんでした。

体験入学の日に校長先生が、「机に向かつて勉強したいのではなく、とにかく体を動かしたい人に来てほしい」とおっしゃいました。娘は、私に「ピタリと思ったようです。明日農当だよ」と言われると「はい!」とため息をついてし

まいますが、帰りは牛の様子をいろいろ話してくれました。高校でこんなにいるんな農業体験ができるのは本当に貴重なことだと思います。先々農業関係に携わらなくても、きつとプラスになると信じています。農当の日は本当に大変ですが、考えてみればもう二年生の一学期も終わりに近づいています。三年間なんてあつという間の事でしょうね。後々いい思い出話になるように親子共々気合を入れて頑張ろうと思っています。

二学期のスタートに

ご協力を!

PTA学校緑化管理

協力事業案内

除草作業や野外運動器具の整備など協働作業をPTA会員と生徒で行い、二学期をきれいな緑化環境でスタートできるように協力ください。詳細、参加申し込みは生徒を通じてすでに配布しておりますのでご確認ください

日時 八月二十七日(白)

午前八時三十分

午後十時三十分

場所 本校 (あおだもの森、陸上グラウンド)

子どもを知る

手がかりに!

PTA地域巡視研修会案内

地域における青少年の問題行動の現状を認識して、家庭や地域の教育力向上につなげようという目的で研修会を開催します。ぜひ、ご参加ください。詳細、参加申し込みは生徒を通じてすでに配布しておりますのでご確認ください。

日時 七月八日(土)

午後六時三十分

八時三十分

場所 出雲市総合

演題 「地域の青少年の問題行動の事例に学ぶ親の責任と役割」

講師 出雲警察署少年補導員 藤原 智子氏

出雲市少年補導員 松浦 絹子氏

出雲市少年補導員 原 智子氏

出雲市少年補導員 松浦 絹子氏



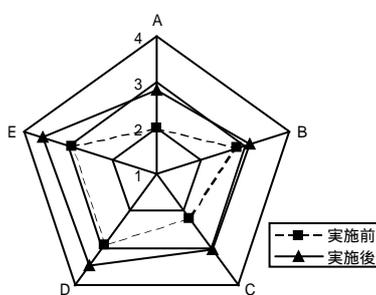
昨年の研修の様子

意識調査から

二年目のチャレンジショップ

植物科学科

今年はいじめてのチャレンジショップを植物科学科が運営を担当しました。今回は、運営をする前と運営後の生徒の意識調査を行いました。調査項目は「A 運営するにあたって」「B 商品を仕入れるにあたって」「C 来店されるお客さんの数」「D 接客するにあたって」「E お客さんの反応について」の五項目です。数字が小さいほど不安であり逆に多くなると満足しているということになります。結果は左の図のようになります。



運営をする前と後では、実際に運営することで満足感を得ています。

今後の予定
7月: 3・4・8・10
11・12・14・18日
担当: 食品科学科

編集後記

農場では、真っ赤なトマトが収穫時期をむかえています。陸上グラウンド脇には、アジサイの花が咲いています。本校には、季節を感じる素敵な空間が数多くあるように思います。



~サルビア~
和田 紗季
(1年: 植物)